

データリードソフト BDR-01W

データリードソフト BDR-01W は、試験機（自動ばね試験機、自動トーションばね試験機、荷重試験機）の測定データを読み込み、Excelのワークシートにコピーするプログラムです。

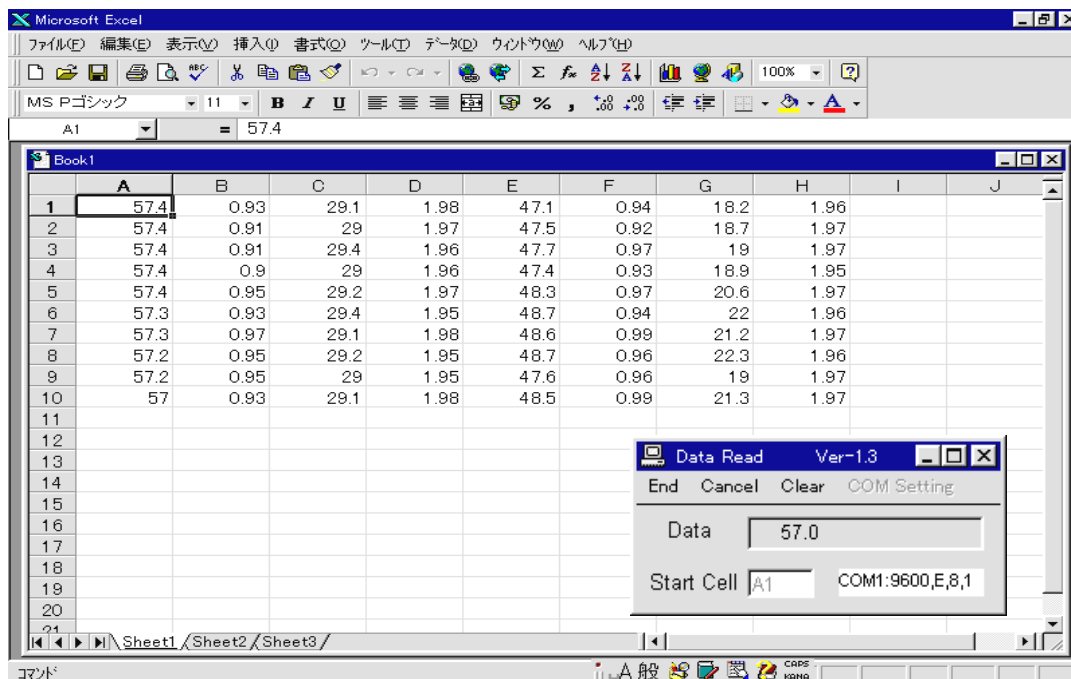
さらにExcelワークシートでマクロを組むことで、自社様式への自動入力が簡単にカスタマイズできます。

非常に簡単な操作なので、どなたにも便利にお使い頂けます。

Excelのワークシートに試験機のデータを自動的にコピー

試験機の開始ボタンを押して試験をして下さい。

試験が終了する度に、測定データが表示され、Excelのワークシートにデータがコピーされます。



End クリックするとデータの読み込みを終了します。

Cancel クリックすると直前に読み込んだデータをキャンセル出来ます。

Clear クリックすると読み込んだすべてのデータをクリアします。

次に読み込まれるデータはスタートセルから入ります。

測定データは、A2, A3, A4, A5...と一つ下の行に入ります。

必要な数だけ試験した後、End でデータの読み込みを終了します。

JISC

JAPAN INSTRUMENTATION SYSTEM Co.,Ltd.
日本計測システム株式会社

〒633-0077 奈良県桜井市大西 526-1

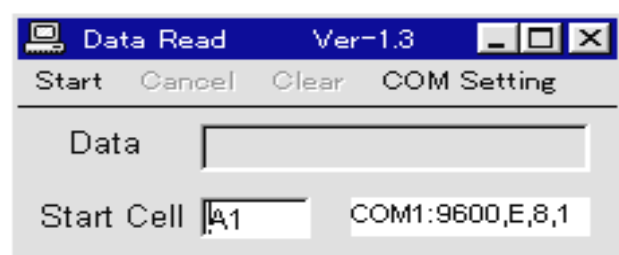
Tel.0744-46-5521 Fax.0744-46-5527

URL <http://www.jisc-jp.com>

Email sales@jisc-jp.com

2008.4.17 Rev.1

操作方法



1. まず、Excelを起動しワークシートを開いておきます。
2. DataReadプログラムを起動します。
メニューバーのCOM Settingをクリックすると通信設定が出来ます。

Start Cell 測定データをコピーするスタートセルを指定出来ます。

指定範囲は列がA～IV(1～256)で行が1～1000の範囲です。

スタートセルに先頭セルを入力しENTERキーを押してください。(*初期値はA1)

メニューバーのStartをクリックすると異常がなければ、メニューバーは、End Cancel Clearに変わり、データ読み込みを開始します。

3. 試験機の開始ボタンを押して試験をして下さい。
試験が終了する度に、測定データを表示、Excelのシートにデータがコピーされます。
4. 次の測定データは、A2, A3, A4, A5と一つ下の行に入ります。
必要な数だけ試験した後、Endでデータの読み込みを終了します。
5. Excelのワークシートにコピーされた測定データを自由に処理して下さい。
6. プログラムの終了は、で行って下さい。

データの並び

Excelのセルに入るデータの並びは下記ようになります。

自動ばね試験機、自動トーションばね試験機の場合

自由長は自由長測定の時に入ります。

ばね定数は1段測定の時に入りません。

1段測定	1段目データ	自由長			
	346.4	204			
2段測定	1段目データ	2段目データ	ばね定数	自由長	
	346.4	827.7	24.03	204	
3段測定	1段目データ	2段目データ	3段目データ	ばね定数	自由長
	346.4	827.7	1347.7	24.03	204

荷重試験機 (MAX100N)の場合

測定条件の設定画面で設定された順番でセルに入ります。

JISC

JAPAN INSTRUMENTATION SYSTEM Co.,Ltd.

日本計測システム株式会社

〒633-0077 奈良県桜井市大西 526-1

Tel.0744-46-5521 Fax.0744-46-5527

URL <http://www.jisc-jp.com>

Email sales@jisc-jp.com

2008.4.17 Rev.1